

特別企画

ハンセン病問題 と家族

国による誤った隔離政策と社会の偏見により、ハンセン病患者・元患者だけでなく、その家族も深刻な被害を受けてきました。国と社会の一人ひとりが問題解決のために何ができるかを共に考えたいと思います。

連続講座

2026年 1/24 土 2/7 土 2/21 土



会場 国立ハンセン病資料館 映像ホール

時間 13:30～15:00 (開場13:00)

講座のお申込みはこちら
手話通訳あり

第1回 (1/24)

大槻倫子氏 (弁護士)
「ハンセン病問題と家族訴訟」

第2回 (2/7)

講演 (家族訴訟原告番号75番さん)
ドキュメンタリー「ハンセン病と
優生手術 70年経て見えた実態」
(朝日新聞社) 上映

第3回 (2/21)

内田博文 (当館館長)
「ハンセン病問題と家族、
そして私たち」

特別展

4人の家族の証言を紹介します

1/24 土 — 3/29 日

会場 国立ハンセン病資料館 ギャラリー



林力さん



黄光男さん



赤塚興一さん



奥晴海さん

国立ハンセン病資料館

〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13

TEL.042-396-2909

開館時間 9:30-16:30 (入館は16時まで) <https://www.nhdm.jp>

休館日 月曜日 (月曜祝日の場合は開館。翌日休館)